

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国保医療課
 担当名: 国保財政担当
 内線: 3427

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B11	国民健康保険基盤安定事業負担金		一般会計	民生費	社会福祉費	国民健康保険指導費	国民健康保険基盤安定事業負担金	
事業期間	昭和63年度～	根拠法令	国民健康保険法第72条の3及び第72条の4		針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0303 地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-8
1 事業概要	低所得者及び子どもへの国保税減額措置に対し財源を補てんするとともに、財政支援として、低所得者の数・国保税調定額に応じた額を交付する。		5 事業説明					
	保険基盤安定事業負担金 191,009千円		(1) 事業内容 低所得者及び子どもへの国保税減額措置に対し、国、県、市町村が財源を補てんするとともに、低所得者の数に応じて国保税の一部を国、県、市町村が補てんする。					
	国保税率の改正を実施した市町村数などが当初予算の想定より多く、負担金の交付額が見込みを上回ったことによる増額補正。		(2) 事業計画					
			ア 保険税軽減分					
			(7) 低所得者の保険税軽減分					
			負担割合: (県3/4)市町村1/4					
			事業金額: 令和4年度の保険税軽減分の3/4相当額 11,333,369千円(当初)、11,532,426千円(補正後)					
			(イ) 子どもの保険税軽減分 令和4年4月～					
			負担割合: 国1/2(県1/4)市町村1/4					
			事業金額: 令和4年度の全世帯の未就学児均等割保険税軽減分の1/4相当額 121,458千円(当初)、95,147千円(補正後)					
			イ 保険者支援分					
			負担割合: 保険税軽減の対象となった被保険者数に応じて負担。国1/2(県1/4)市町村1/4					
			事業金額: 令和4年度の保険者支援分の1/4相当額 2,819,489千円(当初)、2,837,752千円(補正後)					
2 事業主体及び負担区分	ア (県3/4)市町村1/4		(3) 事業効果					
	イ 国1/2(県1/4)市町村1/4		国民健康保険財政の安定化が図られる。					
	イ 国1/2(県1/4)市町村1/4		平成30年度実績 13,546,693千円 軽減分 10,782,398千円 支援分 2,764,295千円					
			令和元年度実績 13,589,249千円 軽減分 10,840,270千円 支援分 2,748,979千円					
			令和2年度実績 13,592,023千円 軽減分 10,857,849千円 支援分 2,734,174千円					
			令和3年度実績 13,906,392千円 軽減分 11,151,893千円 支援分 2,754,499千円					
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用・密度補正)		(4) その他					
	(区分)衛生費(細目)国民健康保険医療助成費(細節)国民健康保険医療助成費(積算内容)保険基盤安定事業に関する事務		令和4年度以降も、赤字の解消・削減のため税率を引き上げる市町村が一定数あると見込まれる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円		(5) 終期を設定できない理由					
			国民健康保険法第72条の3及び第72条の4において必要な費用の負担が定められているため。					
			(6) 補正予算の概要					
			国保税率の改正を実施した市町村数などが当初予算の想定より多く、負担金の交付額が見込みを上回ったことによる増額補正。					
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の予算額
決定額	191,009						191,009	14,465,325
現計額	14,274,316						14,274,316	

事業内訳書

事業名	国民健康保険基盤安定事業負担金		
単位事業名	保険基盤安定事業負担金	予算額	191,009千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	191,009	—	国民健康保健税の税率の改正を実施した市町村数などが当初見込みを上回ったことによる負担金の増
合計	191,009	—	